

施設概要

(令和6年10月1日現在)

名 称	社会福祉法人 ほうりんかい 寶林会 いまふく 今福保育園		事業開始年	1953年		
所在地 ・ 連絡先	〒697-0302 浜田市金城町今福1 4 2 2 番地 3 電話（0855）42－1769 FAX（0855）42－0326 E-mail：imafuku8@themis.ocn.ne.jp ホームページ： http://imafukuhoikuen.web.fc2.com/					
設置者・運営者	社会福祉法人 寶林会					
施設及び設備の 状況	園 舎 構造 鉄骨造合金メッキ鉄板ぶき平屋建 （施設完成年：2020年） 面積 499.88㎡ 屋外遊戯場 面積 2720.50㎡ 保育室 2 部屋 医務室 1 部屋 遊戯室 1 部屋 事務室 1 部屋 乳児室 2 部屋 多目的室 1 部屋 調乳室 1 部屋 トイレ 4 か所 ほふく室 2 部屋 倉庫 3 部屋 沐浴室 1 部屋 調理室 1 部屋					
利用定員	20名					
入所状況	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児
	1	1	3	3	2	8
	保育の実施は定員の範囲内で行うことが原則ですが、国の認める範囲で定員を超えた児童の受け入れをする場合があります。					
職員の状況	●園 長 1 名 ●主任保育士 1 名 ●保育士 4 名（副主任保育士 1 名含む） 桜組 （5歳児） 1 名 ひまわり・うめ組（3・4歳児） 1 名 桃・すみれ組（0・1・2歳児） 2 名 ●栄養士 1 名 ●嘱託医 2 名（内科医 1 名・歯科医 1 名）					

開所時間及び 閉所時間	開所時間		閉所時間
	平日	7:00	19:00
	土曜日	7:00	19:00
保育の方針	「保育所保育指針」に基づき、養護と教育の両視点から、『豊かな心を持ち、たくましく生きる人間の育成』を目指し、日々保育を行います。 【保育目標】 ◎真理をもとめる心や自然を愛し、美しいものや崇高なものに感動する心を育てる ◎生命を尊重する心や、他人を思いやるやさしい心を育てる ◎感謝の心や、他のためにつくす心を育てる 【保育内容】 ①宗教的情操を育てる（仏教保育の実践） ・自然とのふれあいや、身近な環境とのかかわりあいを深める。 ②人とかかわりをもつ力を育成する ・異世代交流を通して、共に楽しみ、共感しあえる相関関係を身につける。 ③基本的生活習慣・態度の形成（年齢的発達充実を考慮） ・自己発揮と自己抑制の調和のとれた自立性を育てる。 ・健康で安全な生活を送るために必要な基本的生活習慣や態度を身につける。 などを保育の方針とし、さらに具体的に柔軟で発展的なものになるよう留意して月々の計画を立て、年齢、発達段階、個性などに応じた様々な体験の中で子どものもつ可能性を見つけ出し伸ばすよう努力します。		
1日の過ごし方	3歳以上児		3歳未満児
	7:00 開園・随時登園 8:00 視診・持ち物整理・自由遊び 9:00 朝の集い（仏参）・活動（遊び） 11:00 片付け・食事 12:00 着替え・歯みがき 13:00 午睡 15:00 おやつ・歯みがき 16:30 降園準備・随時降園 18:00 延長保育 19:00 閉園	7:00 開園・随時登園 8:00 視診・触診・検温 持ち物整理・遊び 9:00 おやつ・睡眠（すみれ組） 活動（集い・遊び・生活） 11:00 食事・歯みがき 12:00 着替え・睡眠 15:00 おやつ・歯みがき・遊び 16:30 降園準備・随時降園 18:00 延長保育 19:00 閉園	月齢や季節によって大きく異なります。 又、その日の体調によっても異なります。
	年度始めは、食事・午睡の時間を少し早めたりするなど、クラスの活動状況やその日の子どもたちの健康状態などによって柔軟に対応します。		

年間行事予定	4月：入園式・新入児歓迎及び進級パーティー 5月：花まつり・降誕会・前年度卒園児招待パーティー・親子遠足・定期健康診断 6月：保育参観（すくすく教室）・歯科検診 7月：保育参観（すくすく教室）・プール開き・夕涼み会・お泊り保育（年長児） 10月：運動会・秋の遠足・定期健康診断・サッカー大会（浜田市保育連盟主催）・保育参観（すくすく教室） 12月：成道会・生活発表会 1月：子ども報恩講 2月：涅槃会・家庭教育学級 3月：お別れ遠足・お別れ茶会・お別れパーティー・卒園式 〈その他〉 ◎毎週行うもの 仏参（仏様への礼拝） ◎毎月行うもの 避難訓練・安全保育指導・身長体重測定・誕生会・お弁当の日・クリーンデー・お精進の日（仏参の日にあわせて）・おはしの日（食事のマナーや栄養面を意識して）・和食の日（昔ながらの日本食を見直す献立など）・生け花教室（年長児）・英語を楽しもう（英語教室） ◎時期に行うもの 保護者の保育参加（随時）・お茶の稽古（年長児）・個人懇談 うみかぜこども園との交流会 ※各行事は年度により開催時期が異なります ※感染症予防のため、行事の変更等があります
保護者会	あり
特別保育事業の実施状況	●<u>延長保育</u> 希望により午後6時から午後7時まで延長保育を行います。 利用料（1日1人当たり／250円（月13日以上利用の場合3,000円）） （※保育必要量の認定区分（「保育標準時間認定」「保育短時間認定」）により利用の対象となる時間、利用料が異なりますので、詳しくは入園の際にご説明いたします。） ●<u>一時保育</u> 緊急、またはリフレッシュ等の目的で保育を希望する乳幼児の保育を行います。利用料等については園のホームページをご覧ください。 ●<u>障がい児保育</u> 障がいをお持ちの乳幼児の受け入れを実施しています。

自主的な
取り組み

◎仏教保育

仏様への礼拝や、職員による法話、月に1回給食で精進料理をいただく中で、生命を大切にする心や他人を思いやる優しい心を育むよう取り組んでいます。

◎自然にやさしい保育

子どもたちの未来に少しでもいい環境を残すため、身近なところから取り組みます。(クリーンデー・エコクッキングなど)

◎世代間(異年齢)交流

隣接する児童クラブの小学生や、地域の方々と交流する中で、「やさしさ」や「思いやり」の心を育て、お互いを尊重し合うことの大切さを知らせたいと思っています。

◎貸し出し図書の実施

保護者の読み聞かせを通じ、親子の心のふれあいを大切にしてほしいと思います。

◎生け花教室・お茶の稽古(年長児)

生け花は月1回、お茶は1月から3月の間の週1回、お稽古をしています。伝統文化を伝えるとともに、心の落ち着きや静かに過ごす時間を大切にしたいと考えています。

◎姉妹園との交流

山々に囲まれた今福保育園と、海の近くにある姉妹園のうみかぜこども園の立地環境を活かし、相互に行き来して子どもたちの交流を行います。

◎食育

保育園に小さな畑を設けて色々な野菜を栽培し、その生長を観察したり、収穫した野菜は子どもたちがクッキングをしたりして、給食でいただいています。また、保育参観(すくすく教室)の際、保護者や子どもたちがクッキングをしたり、座談会をしたりして「食べること」に関心を持つよう取り組んでいます。そのほか月1回、お精進の日を設け、給食で精進料理をいただいています。このような活動を通して、食育を進める上で「栄養面」や「健康面」といった観点だけでなく、「命をいただく」という最も基本的で重要な「心の内面」にも重点を置いて活動を進めています。

◎給食

完全給食(米飯)を実施しています。

献立には旬のものや、お箸を使うことを意識したメニューなどを取り入れて提供しています。(3歳以上児の給食利用料は副食費もあわせて月額6,500円です。3歳未満児については本来完全給食で、別途給食利用料の負担はありません。) ※給食利用料は行政の基準により免除又は一部免除となる場合があります。

◎育児相談・療育支援

当園に入園されていない方でも、育児の悩みやお子さまの気になることなど、お気軽にご相談下さい。(ご相談はお電話もしくは園庭解放もしておりますので、お子さまと一緒にご来園下さい。)